

## 従業員向け環境教育講座「ぶぎん環境カレッジ」開講について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2022年10月より、従業員向け環境教育講座「ぶぎん環境カレッジ」を開講いたしますので、お知らせします。

当行では、「武蔵野銀行SDGs宣言」（2019年制定）および「環境方針」（2021年制定）において、グローバルな気候変動の課題に対応するとともに、地域の豊かな生物多様性の維持向上に取り組んでいくことを目指しております。

生物多様性の維持向上に向けた取組みの一環として、2021年に開業した本店ビルに地域在来の植物による「武蔵野の森」を設け、生物多様性を高める事業を評価する「JHEP（ジェイヘップ）」認証を、金融機関の本店として初めて取得しております。

また、1992年に創設した埼玉県内の環境保全・創出活動を支援する公益信託「武蔵野銀行みどりの基金」の助成実績は延べ331団体、累計7,650万円に達するなど認知・浸透が進んでおります。

このようななか、取組みの一層の充実に向け、従業員一人ひとりが日々の銀行業務や日常生活において、生物多様性の維持向上に貢献していく機運を醸成していくため、今般の「ぶぎん環境カレッジ」開講に至ったものです。

国内トップレベルの環境団体である「公益財団法人埼玉県生態系保護協会」の全面的協力のもと、座学だけでなくフィールドワークやディスカッションなどを通じ、生物多様性の意義や重要性、国内・県内における環境問題などについて様々な視点から学ぶことのできる本カレッジは、金融業界でもユニークな取組みとなっております。

当行では、地元埼玉の豊かな自然環境・生物多様性を次世代に継承していくため、積極的に取り組んでまいります。

## 《講座概要》

|    |   |   |
|----|---|---|
| 期間 | 2022年10月～2023年3月  |   |
| 回数 | 全10回（うちフィールドワーク4回）  |   |
| 会場 | 当行本店（フィールドワークは県内各地で実施します）   |   |
| 内容 | （各回タイトル）<br>・環境問題とは何か、生物多様性とは<br>・環境保護と企業活動<br>・生きた自然をのぞいてみる<br>・実際にまちを歩いてみる<br>・地域の自然を守る戦略 | ・持続可能な農業・林業・漁業・畜産業<br>・埼玉の自然環境<br>・まちづくりの計画を知る<br>・活動の現場を見る |
| 講師 | （公財）埼玉県生態系保護協会 （公財）日本生態系協会  |   |
| 備考 | ・全10回の講座を全て受講することでカレッジ修了。<br>・修了時に埼玉県生態系保護協会「生態系保護指導員2級」認定証が授与される。                          |   |

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
 総合企画部 サステナビリティ推進室 高倉 啓  
 TEL 048-641-6111（代）